

(1) 統括 防火 防災 管理者選任(解任)届出書

記入要領

(2) 年 月 日		
長野市 (3) 消防署長 殿		
届出者		
(4) 住所 _____	(法人の場合は、名称及び代表者氏名)	
氏名 _____		
(5) 防火 防災	(6) 管理者を選任(解任)したので届け出ます。	
記		
防火 対 象 物	所在地 (7)	
	名称 (8) 電話 ()	
	用途 (9) 令別表第1 ()項 (9)	
	種別 (10) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 收容人員 (11)	
統括 防火 防 災 管 理 者	フリガナ 氏名・生年月日 (12) 年 月 日生	
	住所 (13)	
	選任年月日 (14) 平成 年 月 日	
	資格	種別 (15) <input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種 (16) <input type="checkbox"/> 防災管理に関する講習
		講習機関 (17)
		修了年月日 (18) 年 月 日 年 月 日
	(19) その他	<input type="checkbox"/> 令第3条第1項第 号 () <input type="checkbox"/> 令第47条第1項第 号 ()
		<input type="checkbox"/> 規則第2条第 号 () <input type="checkbox"/> 規則第51条の5第 号 ()
	解任	氏名 (20)
		解任年月日 (21) 年 月 日
解任理由 (22)		
その他必要事項 (23)		
※ 受付欄	※ 経過欄	

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 「防火 防災」の横書きの文字については、該当しない文字を横線で消すこと。
 3 □印のある欄については、該当の□印にレを付けること。
 4 ※印の欄は、記入しないこと。

(1) 「防火」「防災」		「防火」「防災」のうち、不要の文字を横線で抹消します。
(2) 年月日		届出書の提出年月日を記入します。
(3) あて先		当該防火対象物（建物のある橋9又は建築物その他の工作物を管轄する消防署長名を記入します。
(4) 届出者	連名の場合	住所・氏名のところに「別紙のとおり」と記入し、「管理権原者一覧表」（*1）に住所・氏名を記入のうえ届出書に添付します。管理権原者が法人の場合は、法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入します。
	主要な者等の場合	<p>主要な者等の住所・氏名を記入します。法人の場合は法人の所在地、名称及び代表者の職・氏名を記入します。他の管理権原者について、「管理権原者一覧表」の添付の必要はありません。ただし、次の場合に限られます。</p> <p>① すでに共同防火・防災管理協議会が設置され、統括防火管理者が選任されている対象物で、管理権原者としての選任義務を果たしている旨を確認できる契約書等により主要な者の記載が確認でき、協議会の代表者名により届け出る場合。</p> <p>② 全体についての防火・防災管理に係る消防計画や契約書等において、管理権原者のうち主要な者の記載が確認でき、主要な者により届け出る場合。</p>
(5) 「防火」「防災」		「防火」「防災」のうち、不要の文字を横線で抹消します。
(6) 「選任（解任）」		「選任（解任）」のうち、不要の文字を横線で抹消します。
(7) 所在地		当該防火対象物又は建築物その他の工作物の所在地を記入します。
(8) 名称		「〇〇ビル」等当該防火対象物又は建築物その他の工作物の名称及び電話番号を記入します。
(9) 用途 令別表第1		消防法施行令別表第1に基づき、当該防火対象物及び建築物その他の工作物の用途を記入します。
(10) 種別		消防法施行令第3条の規定に基づき、該当する□印にレを記入します。
(11) 収容人員		消防法施行規則第1条の3の算定基準により算定した該当防火対象物全体の収容人員を記入します。
(12) 氏名・生年月日		統括防火・防災管理者になる者の氏名及び生年月日を記入します。
(13) 住所		統括防火・防災管理者になる者の現住所を記入します。
(14) 選任年月日		管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他の工作物の統括防火・防災管理者として選任された年月日を記入する。
(15) 種別		統括防火管理者又は統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、受講した防火管理講習の甲種又は乙種の区分に該当する□印にレを記入する。
(16) 種別		統括防災管理者又は統括防火・防災管理者に係る選任の届出をする場合は、□印にレを記入する。
(17) 講習機関		防火・防災管理講習を受けた機関名を記入します。「長野市消防局」等
(18) 修了年月日		講習を受講し、修了証に記載されている年月日を記入します。再講習を受講している場合は、再講習の修了年月日を記入します。
(19) その他		講習修了以外の資格で選任する場合の根拠法条及び資格内容を記入します。
(20) 氏名		統括防火・防災管理者を解任する者の氏名を記入します。
(21) 解任年月日		管理権原者から当該防火対象物又は建築物その他工作物の統括防火・防災管理者を解任された年月日を記入します。
(22) 解任理由		解任する理由を具体的に記入します。（例：「退職」「異動」等）
(23) その他必要事項		<p>1 新たに統括防火・防災管理者が必要になった理由等を記入します。（新築、増改築、従業員の増加、管理権原者の変更 等）</p> <p>2 外部委託の場合は、「外部委託」と記入します。</p> <p>3 統括防火管理者の資格を有する者であるための要件を満たしていることを書類等ではなく、口頭により同要件の付与・説明が実施されている場合は、その旨を「口頭により統括防火管理者の資格を有する者であるための要件の付与・説明済み」などと記入します。</p> <p>4 その他必要事項を記入します。</p>

* 1 「管理権原者一覧表」は別紙の作成例を参考にしてください。

番号	管理権原者の住所・氏名（法人の場合は、名称・代表者氏名）
1	住 所 会社名等 氏 名
2	住 所 会社名等 氏 名
3	住 所 会社名等 氏 名
4	住 所 会社名等 氏 名
5	住 所 会社名等 氏 名
6	住 所 会社名等 氏 名
7	住 所 会社名等 氏 名
8	住 所 会社名等 氏 名
9	住 所 会社名等 氏 名
10	住 所 会社名等 氏 名
11	住 所 会社名等 氏 名
12	住 所 会社名等 氏 名